

創造

JA いけだ
CREATION

今月号の表紙写真は、6月19日～22日に行われた女性部道外研修旅行で、福島県郡山市にある「柏屋」にて、本名専務取締役（写真中央）と一緒に撮った集合写真です。詳細は次号に掲載致します。



CONTENTS

- * 平成28年度 池田町家畜品評会
- * しょくいくつうしん
- * 平成28年度 青年部・女性部・職員報徳研修を開催
- * コンプライアンス研修会開催
- * 21NEWS アラカルト

- * シリーズ 協同組合と報徳
- * 給油課より
- * 生産資材課より
- * 金融共済課より
- * 畜産部通信

- * 未来人
- * 熊本地震支援募金の報告
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2016.

7
JULY

No.079

平成28年度 池田町 家畜品評会



平成28年度 池田町家畜品評会成績表

出陳区分		最高位、準最高位	1等1席	1等2席	肉：審査員賞	
肉牛の部	未経産	1部（黒毛和種） 10ヵ月以上13ヵ月未満	105 ただよ 信取/（有）大塚牧場		審査員賞 204 りりい 豊田/守内拓司	
		2部（黒毛和種） 10ヵ月以上15ヵ月未満	204 りりい 豊田/守内拓司			
		3部（黒毛和種） 13ヵ月以上15ヵ月未満	305 かつただみつ 東台/清水孝悦			
		4部（黒毛和種） 15ヵ月以上18ヵ月未満	403 あかり 東台/河口賢悟	401 ひかる 昭栄/市川浩吉		
		5部（黒毛和種） 18ヵ月以上24ヵ月未満	505 あさひ 信取/（有）大塚牧場			
	経産	6部（黒毛和種） 48ヵ月未満	黒毛和牛経産の部 最高位賞	601 あおか 信取/（有）大塚牧場		
		7部（黒毛和種） 48ヵ月以上	703 みのり 千代田/多田将平	703 みのり 千代田/多田将平		
馬の部	雄	1才雄の部 最高位 102 鈴勝 利別/川添保徳	102 鈴勝 利別/川添保徳			
	雌	2部 1才雌馬	1才雌の部 最高位 201 姫雲龍 高島/高山征司	201 姫雲龍 高島/高山征司		
		3部 3才以上雌馬	3才以上雌の部 最高位 301 琴桜 東台/江口 勇	301 琴桜 東台/江口 勇		

※ 肉牛の優勝旗は、未経産最高位牛と経産最高位牛から選出。

※ 肉牛の審査員賞は、最高位（2頭）以外の牛から選出。

※ 馬の優勝旗は、1才雄の部、1才雌の部、3才以上雌の部の最高位馬で最高位戦を行い選出。

6月2日、平成28年度池田町家畜品評会が常設品評会場にて開催され、肉牛の部において多田将平さんの出品の経産牛「みのり」が最高位を受賞。多田さんは、「就農当時、初めて自分で選び、繁殖牛として保留することを決めた思い入れのある牛だったので非常にうれしい」と話してくれました。

当日は風が強く、最高気温は14℃とあいにくの天候となりましたが、今年は町内から肉牛37頭、農用馬4頭と昨年並みの頭数にて、部門毎に発育の良さ・体型などが競われました。出品畜は本番に向



最高位を受賞した多田将平さん



多田将平さんの「みのり」(経産の部最高位)

けしつかり調教・手入れが行われており、「発育」・「品の良さ」が際立っていました。

若手生産者からは4月の勉強会にて選定した21頭が出品。十勝共進会には群出品も行う予定で、改良への意欲が感じられました。

当日は出品の無い生産者・関係者の方々も多数応援に駆けつけてくださり、上位牛を予想する審査競技などの催しも行われました。

審査終了後の懇親会では、焼肉・うどんが振舞われ、交流が深められました。



清水孝悦さんの「かつたみつ」(未經産の部最高位)

今回上位入賞した牛たちは、「第47回十勝総合畜産共進会」(7月21日・22日開催予定)への出品が予定されており、更なる活躍を目指して今後も調教が進められます。

当JAを代表し出品される皆様におかれましては、調教等大変と存じますが宜しくお願いいたします。

また、組合員の皆様は是非、会場へ足を運んでいただき応援下さいますようお願いいたします。



川添保徳さんの「鈴勝」(雄の部最高位)

優勝旗授与について

	出陳番号
肉牛	703 みのり 千代田 多田将平
馬	201 姫雲龍 高島 高山征司

品評会は単に優劣を競うだけでなく、技術を磨き仲間意識を高める場でもあります。今後の共進会活動を通じ、池田町の更なる家畜改良が期待されます。

(記事・畜産部畜産課 米川 武)



かぼちゃの苗植え頑張ろう！



穴をあけるの大変！



最後はみんなでパオパオをかけよう！

さつまいもの苗植えの説明を
しっかり聞く子供達

6月11日(土)



第2回目作業

第2回目作業を終えて

6月11日(土)、予定通り第2回目の食育活動が行われました。天気は快晴で作業を行うには少し暑いくらいでした。

今回が今年度2回目の食育活動でしたが、前回同様たくさんの子供達やご家族の方に参加をしていただきました。

作業は樋口部長をはじめ、部員の皆さんが積極的に子供達と交流する姿や、かぼちゃやさつまいもの苗植え・草取りなど、積極的に取り組む子供達の姿がとても印象的でした。

作業に取り組む子供達の目は輝いており、この中から未来の農業人となる子が一人でも現れてくれるようなことがあれば、これほど嬉しいことはありません。

(記事・青年部員 太田一旗)

平成28年度 青年部・女性部・職員報徳研修を開催 「協同組合の誇りと使命」と題して



研修の様子

平成28年度報徳研修を青年部・女性部・職員を対象として、(財)北海道報徳社 常務理事柴田浩一郎氏を講師として招き「協同組合の誇りと使命」と題して、5月26日(木)農協本所大会議室で多くの出席者のもと開催いたしました。

今回の報徳研修は、TPPなど国内外の農業情勢が変化している中で、農協組織の存在について、もう一度原点に返り学び、「協同組合とは！」その中で報徳は、どのような役割を果たしているのかについて研修いたしました。以下、研修会の概要について、ご報告いたします。

1. 農業をめぐる情勢と協同組合

農業はこの2～3年変動期を迎えている。海外から国内農業を守ってきたが、FTA・TPPにより海外と競争しなくてはならなくなってきた。又、規制緩和は、競争社会を農業に持ち込もうとしている。力の無い者は退場し、力の有る者だけが生き残りなさいという世界に繋がろうとしている。経済発展は企業が自由に競争すれば世界経済は発展すると言われてきたが、その結果格差が生まれ貧困率が上がってきた。経済発展には、協同組合が伸びていかななくてはならない。協同組合とは小さな力の者が集団になり大きな力に対抗していくものである。

2. 農業協同組合を支える協同理念

日本の協同組合は報徳社組織(掛川信用金庫)が産業組合の最初に認定され、協同組合の基盤となり整備されていった。(報徳社=互助組織)

農協の信用・購買事業は女性部が担っていた(一日皆貯金・共同購入)。共済事業の済の字は、決済の済ではなく、「助ける」の意味で、共済事業は、共に助ける事業である。販売事業では、北海道全体で需給調整をして販売することで、有利に販売している(共同販売)。農協職員の働く意味は、組合員のパートナーとして協同活動を助ける、支えていく位置づけで、役割は非常に大きい。

3. 協同理念を損ねる新自由主義的価値観と報徳

新自由主義とは、「今だけ、金だけ、自分だけ」という価値観で、グローバル人材育成では、この3つが中心になる。協同組合は相互扶助の組織なので、「今だけではなく、将来を見据え。金だけでなく、地域を考え、自分だけでなく、皆でやっに行こう」という価値観を育てなくては、協同組合が崩壊してしまう。農業を営むためには、地域として皆で生きていくことが、将来に向かって非常に重要です。

報徳というのは、「すべての物に徳がある。徳に報いよ」といいます。自分たちは、親や地域から色々な恩恵を受けています。今農業を行い、家庭を持ち、農協の職員として働いている。これは、多くの人達から恩恵を受けているからです。すでに恩恵を受けているから、なんらかの形で恩恵を返そうとする。この運動が報徳運動なのです。

研修会の最後に、柴田講師から「協同の精神、相互扶助の精神、報徳の精神を大切にしていってほしいと思います。」と言葉をいただき、研修会は終了いたしました。報徳研修は、協同組合の職員である限り学び続ける精神・思想でありますので、次年度以降も継続して研修を行って参りたいと考えております。

(記事・管理部長 花本 敦)

コンプライアンス研修会開催

～コンプライアンスにおける 職場コミュニケーションの重要性～

講師 北海道農業協同組合学校 専任講師 山根 丈

6月13日（月）農協大会議室において、コンプライアンス研修を全職員対象に午後、業務終了後の2回開催致しました。

コンプライアンス（法令等遵守）は、たった一人の職員でもコンプライアンス違反をすることで、一瞬にしてJAへの信頼が揺らぐことに繋がってしまうため、全職員が理解・実践されなければなりません。



研修の様子

今回の研修は、コンプライアンスの意味、JA不祥事件数の推移と課題と特徴、不祥事を低減させる方法、コミュニケーションの向上について北海道農業協同組合学校から専任講師の山根丈氏を招いて研修を行いました。

不祥事を低減させる方法として、風通しの良い職場づくりとボトムアップによる検証（失敗学の応用）が重要で、そのために必要なスキルがコミュニケーション力（相互理解が重要）になり、目的・目標や役割を共有すること、障害となる要素を話し合っ

て協力的に解決すること、そして、不正や怠惰をお互いに注意し合える環境が、コンプライアンスを取り込んだ事業活動となる。コミュニケーションを向上させるために、DISC（行動特性）を知ることが重要になると言うことで、カードを使い自分の特性を知る演習も行われました。

不祥事未然防止の為の「風通しの良い職場づくり」には、違反行為にはダメと言い合える環境と信頼作りの土台となる、コミュニケーション能力が重要であることの再認識をいたしました。

（記事・管理部長 花本 敦）



カードを使った演習

年金友の会

年金友の会 第38回
パークゴルフ大会開催

6月10日（金）清見パークゴルフ場において第38回パークゴルフ大会を開催しました。大会前日は大雨で開催が危ぶまれましたが、皆さんの願いが通じたのか、当日は天候が回復し、パークゴルフ日よりとなりました。参加者は35名（男性26名、女性9名）で、10組に分かれ交流を深めながらプレーを楽しみました。

今大会では御年91歳となられる中島宣子さんも参加し、4コース全36ホールを回られました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。成績は以下の通りです。

【男性の部】 優勝＝野尻信夫さん 準優勝＝小南正弘さん 3位＝北村誠一さん
【女性の部】 優勝＝田中静子さん 準優勝＝神谷トキ子さん 3位＝吉田繁子さん

（記事・営農部営農課 杉山淳史）



入賞者の皆さん



スポーツ交流会の様子

青年部

銀河線ブロック
スポーツ交流会

6月9日（木）、銀河線ブロックの青年部によるスポーツ交流会が行われました。今年は池田で開催となりましたが、当日の天気は雨となってしまう、屋内でミニバレーを行いました。

全16チームが参加し、池田からは4チーム参加しましたが、残念ながら4チームとも3位までに入ることができませんでした。試合には負けてしまいましたが青年部員全員が楽しくミニバレーを行うことができ、とても有意義でした。

ミニバレー大会の後は青翔亭で懇親会が行われました。体を動かした後の焼き肉とビールの味は別格でした。他の地区の青年部員の方々と交流や意見交換ができたので、より親睦を深めることができました。

来年のスポーツ交流会では1つでも多く勝てるように頑張りたいと思います。

（記事・青年部員 塩谷直道）



懇親会の様子

女性部

2JA 夏期交流会

6月8日（水）に池田農協と高島農協、合同で夏期交流会を実施し、池田19名・高島7名の部員参加にて、チーム戦のユニカールと個人戦の輪投げを楽しみました。

ユニカールとは、カーリングの室内ゲームで、3人1組でプレーを行います。今回は各チーム必ず2試合以上できるよう敗者復活戦有りのトーナメントで競い合いました。初めての方がほとんどでしたが、白熱した試合で会場は盛り上がりました。

優勝者には、両農協の組合長より組合長賞が贈呈され、ユニカールは、八田都志枝さん・神谷真寿美さん・吉田織江さんチームに、輪投げは、鈴木早苗さんに組合長賞が渡りました。

昼食会場を清見の青翔亭に場所を移し、お昼から参加した方も加わり、焼肉を楽しみました。高島の部員は、青翔亭で会を行うのが初めてで、「とても良い交流、またやりたい」と話し、2JA交流会は成功のうちに幕を閉じました。

（記事・営農部営農課 豊原英梨）



ユニカールの様子

ヤンマーアグリジャパンでの集合写真



フレッシュミズ

フレッシュミズ 一泊研修旅行

6月14～15日にかけて、フレッシュミズ一泊研修旅行を行いました。

1日目には、ヤンマーアグリジャパンを見学。アメリカ製と日本製のジョンディアの説明を受け、展

示されている機械を見ながら、自分の家にある機械の話も交えて皆さん熱心に聞いており、実際にトラクターに試乗をさせてもらい、性能を実感してきました。

2日目には、コカコーラの工場見学を行い、容器のリサイクルの仕組みや、製品管理をどのように行っているのか見せてもらいました。なんと！この札幌工場では、全道のコカコーラ製品を製造しており、2万パレット収容できる国内最大級の工場となっております。巨大な製品倉庫に保管された後、コンピューターによる賞味期限管理で順に出荷されているそうです。

2日間とも充実した研修となり、札幌でのお買い物も楽しみました。

（記事・営農部営農課 豊原英梨）

管 理 課

新採用職員 農家実習を終えて

農家実習は、農協職員として農家の苦勞ややりがいを（生活・作業）を肌で感じ、農業に対する理解を深め、農家実習を通じて農業の大切さや農家の熱意などを感じ取り、地域の農業に対する見識を高めることで、今後の業務に生かす事を目的として、本年度から実施いたしました。



実習を受け入れてくださいました林さん家族

農産部 農産課 もり 森 だいら 平 ゆう 優 こ 子

私は青山地区林忠司さんのお宅で5月23日から27日の5日間、農家実習させていただきました。

実習ではネバリスターのネット張り、手亡の種子消毒と播種、ニンニク畑の除草、南瓜の摘心作業などのお手伝いをさせていただきました。どの作業も初めて行うものばかりでしたが、丁寧に指導いただき、とても貴重な経験をさせていただきました。また少しですが農作業を実際に体験し、農業の大変さや難しさも感じながら楽しく作業させていただきました。



ニンニク畑での除草作業

今回経験させていただいたことを忘れず、組合員さんのお役にたてる職員になれるよう努力していきます。

最後になりましたが、実習を受け入れてくださり、たくさんのことを学ぶ機会をくださった林家の皆様から心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

農 産 課

美味しいヨモギ餅を目指して

6月7日から3日間でヨモギの収穫を行い、今後は豆契約栽培先である株式会社御座候様に出荷致します。ヨモギ栽培は、平成18年に御座候様から生産履歴の分かる安全なヨモギの供給希望を受けたことがきっかけでスタート致しました。私達の身近にあるヨモギですが、北海道のヨモギは本州産より品質が高く、とても人気があります。現状はまだ必要量をまかなえる面積に達しておりませんが、皆様のご協力を頂きながら高品質のヨモギ出荷を目指して参ります。ヨモギ栽培に興味のある方は農産課までご連絡ください。

（記事・農産部農産課 上野 駿）

指導チーム

小麦止葉期
現地研修会開催

5月27日（金）に小麦止葉期現地研修会を開催いたしました。池田町内6会場で開催し、計41名の組合員の皆様方に、参加頂きました。

平成28年産小麦は、軟弱徒長気味に生育している圃場が散見されており、倒伏の危険性が懸念されています。倒伏を防ぐため、倒伏軽減剤の散布を推奨して参りました。止葉期調査では、上位莖数と葉色値（SPAD）を計測し、成熟期の目標窒素吸収量に応じた追肥量の目安を出します。研修会の中では特に追肥の時期や量、昨年と比べて生育はどう進んでいるのかなど多くの質問が出されました。研修会開催に際し、快くほ場を提供いただきました組合員の皆様方、研修会に参加頂きました組合員の皆様、誠にありがとうございました。

指導チームでは、今後も組合員の皆様とのコミュニケーションを大切に圃場巡回を行い、農業技術情報等を配信して参ります。また、小麦に限らず青果物や豆類、ビートの現地研修会も計画しておりますので、多くのご参加をよろしくお願いいたします。

（記事・農産部農産課 岡田雄貴）



研修会の様子

尊徳が説く

勤労とは

「自主・自立が

勤労の基本」

尊徳が最も重視したのは、農民に労を嫌うことを戒め、農民自ら自覚し、他人への依頼心を捨て、主体性を持って考え行動し、自らの力で道を切り開く姿勢、つまり、自主・自立することが勤労の基本であることを説いたのです。

ですから、勤労を実現しようとして、農民の荒れた心の田んぼを美田にするために、「心田開発」に力を入れるとともに、鶏鳴回村し自ら村人たちに範を示したのです。



（北海道報徳社

報徳生活読本より）

また、人々が人知れず善行を積み、特に報いるために働くようになる、仕事を監督する必要がなくなるのです。つまり、自主・自立の心が芽生え育ち、勤労が行われるからです。こうゆう風になれば管理・監督はいらなくなり、仕事の成績も上がり、収入も必然的に増えてくるようになるのです。

シリーズ
協同組合と報徳

No.22

給油課 よい

ホクレン利別SS
新製品情報

最高級ディーゼルエンジンオイル

オールラウンドD 15W-40新登場!!

APIのディーゼル最高規格「CJ-4」と、国内最高規格「DH-2」を同時に取得した「15W-40」の高粘度オイルで、国内外の高馬力トラクターに最適です。コモンレールエンジン対応!

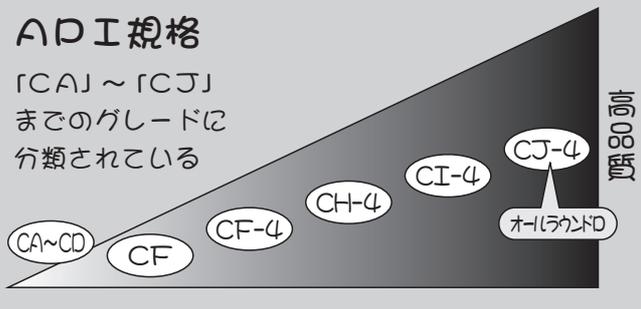
今まで、高価なメーカー指定（純正）オイルを使用していたが、低コストで高品質なオイルを探している方へ“安心してください”ホクレンオイルがすべての条件を適えます。

エンジンオイルの選び方

ブランドは1つの方法ですが、品質・粘度・ベースオイルも考えて選ぶのがポイントです。品質を表すAPI規格、JAOS規格と使用条件に適した粘度を有するもの、ベースオイルと添加剤がバランスよくミックスされたオイルであることを参考にしてください。

API規格

「CA」～「CJ」までのグレードに分類されている



DH-2規格とは

長期排出ガス規制対応エンジン用規格のDH-1規格に最新DPF（防じんフィルター）や触媒への適合性を高めたトラック・バス用の規格です。

SAE粘度

15W40

「ウインター」の略

低温時の粘度
数字が小さい
ほど低温時でも
やわらかい
オイルを示す

高温時の粘度
数字が大きい
ほど高温時でも
粘度を保つ
ことを示す

5W 10W 15W

20 30 40

生産資材課より

来年度用春肥料大幅値下げ 早期予約とりまとめ開始します！

いつも生産資材課事業の運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。

7月12日より3日間、生産資材課・指導チームにて「来年度用春肥料」早期予約とりまとめ推進を実施させていただきます。今年度の肥料価格につきましては、原油の値下がりや世界的な需給状態の緩みにより、加重平均価格は前年比で15.6%の大幅値下げとなります。単肥では尿素27%（365円/20kg）の値下がりの他、複合肥料につきましても20kg当たり約250円から300円前後の値下がりとなります。

農協では肥料の予約申込みをいただくことで、予約引取奨励の対象となり有利な価格により購入することができます。12月までに引取りされた方が有利ですが、**来春の引き取りでも奨励金の対象となります**。お忙しいことは存じますが職員が訪問した際は、よろしく願います。

1. 早期予約引取奨励

①対象肥料 系統の化成肥料、B B 肥料

②奨励措置 **50円/20kgにつき（単肥は10円）**

※ 8月末日までの予約にて申し込まれた系統肥料で、平成29年6月末日までに引き取りされた数量に対して奨励します。

早期予約第1回目申込期日：平成28年8月31日

※第2回目申込期日11月30日、この場合は上記奨励金単価が30円/20kgとなります

2. フレコンバック奨励

①対象肥料 上記の肥料で400kg・500kgのフレコンバック

②奨励措置 **20円/20kgにつき**

※早期予約で申し込まれた系統肥料のうち、平成28年9月末日までに引き取りされたフレコンバックに対して奨励します。

3. 限月格差特別奨励

肥料価格は四半期毎に分かれており、肥料年度の始まる6～9月が最も安く、翌年の4～5月が最も高くなっています。当JAでは6～12月までのお引き取りに対しては、最も安い6～9月の価格でお渡しする特別奨励を実施しています。

〈例〉BBS662の引き取りの場合（H28肥 税別価格）

	6～9月	10～12月	1～3月	4～5月(当用期)
〈通常の価格〉	1,555円	1,585円	1,615円	1,635円
〈農協奨励価格〉	1,555円		1,615円	1,635円

奨励金を上手に利用しましょう!!

早期予約奨励 50円 + フレコンバック奨励 20円 + 限月格差 80円 = 150円

早期予約をしてフレコンバックで9月末日までに引き取りを行った場合は、当用期に20kg袋で引き取った場合と比べて1袋当たり150円も安くなり大変お得となります。

○クミカン引落期日：平成29年6月20日

○奨励金戻し時期：平成29年11月末頃

金融共済課より



～トラクターの安全運用のために、安全装備・日常点検と…～
JAの自動車共済

毎年多くの農作業事故が発生しています。
特にトラクターによる事故はその被害が大きく、受傷した人はもとより農家経営全体にも重大な影響を及ぼします。
トラクターの使用にあたっては日常の点検・整備を行い、事故を防ぎましょう。
また、どんなに気をつけていても発生してしまうのが事故です。事故に遭ってしまったときのためにJAの自動車共済に加入しましょう。

発生している事故の事例

事例 1 ご家族がトラクターの作業機に巻き込まれてケガをしました。



事例 2 圃場への昇降路で横転、下敷きになってしまった。



事例 3 農道で追越をかけたところ、後続車に追突されました。



おすすめプラン

トラクターの運行中の事故により他人を死傷させてしまったとき、他人の車や物を壊してしまったときの保障、ご契約のトラクターに搭乗中の方（運転者を含む）への保障があり、ご安心いただけます。

共済掛金
(一時払)

新規
23,520円

1年間無事故の場合
継続契約の掛金
16,480円*

10年間無事故の場合
継続契約の掛金
11,290円*

*現在の掛金率で試算した場合。

●契約内容 (自動車共済: 共済期間 12 か月 自動継続割引あり 事故有係数適用期間: 0 年)

等級: 6D 等級

人身傷害保障条項: 5,000 万円

傷害定額給付条項: 死亡 1,000 万円
治療共済金: 倍額型

対人賠償: 無制限

対物賠償: 無制限(免責 0 万円)

(注)自動継続特約を付加するなどの所定の条件を満たす場合、共済掛金が2%割引がかかります。

※上記掛金は平成28年4月時点の共済掛金です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。

また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【有効期限: 平成29年3月31日まで】

※複数のトラクターをお持ちの場合は、全てのトラクターにご加入ください。

お問い合わせ

本所 TEL 015-572-3131

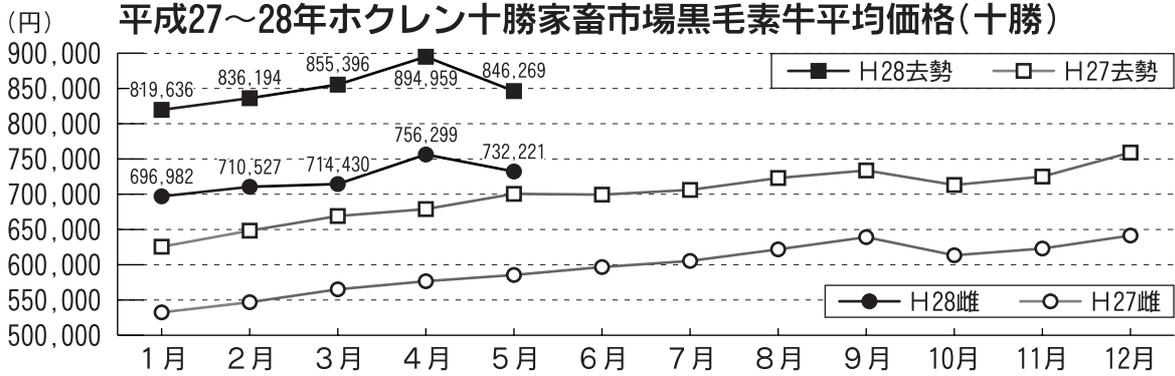
池田支所 TEL 015-572-3132

【16019990002】



畜産部通信

畜産部
畜産課



5月黒毛素牛出荷区分別成績

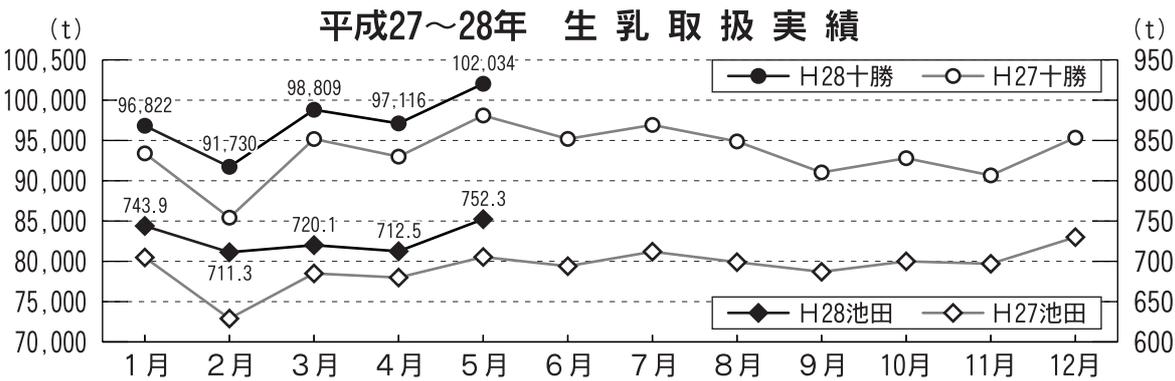
【金額(円)】

去勢	池田	十勝	池田	取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	池田	十勝	和牛素牛	715	846,269	
			マニュアル参加牛	444	856,405	62.1
			マニュアル認定牛	68	921,732	15.3
雌	池田	十勝	和牛素牛	49	860,584	
			マニュアル参加牛	47	857,175	95.9
			マニュアル認定牛	9	897,120	19.1
雌	池田	十勝	和牛素牛	507	732,221	
			マニュアル参加牛	331	734,694	65.3
			マニュアル認定牛	17	828,550	5.1
雌	池田	十勝	和牛素牛	33	763,986	
			マニュアル参加牛	30	759,708	90.9
			マニュアル認定牛	5	837,216	16.7

5月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
21日	黒毛去勢	A-5	2,594
		A-4	2,516
		A-3	2,344
	黒毛メス	A-5	2,698
		A-4	2,472
		A-3	2,422
	F1去勢	B-3	1,522
		B-2	1,404
	F1メス	B-3	1,530
		B-2	1,443



5月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
9日	乳牛育成	343	477,055
11日	乳牛初妊	343	745,553
	乳牛経産	67	416,751
25日	乳牛初妊	336	697,725
	乳牛経産	74	376,526

5月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	142,514
F1オス初生	285,303
F1メス初生	189,844
廃用牛	207,024



昭栄地区

なか じま しゅう さく
中 島 周 作 さん

(30歳)



プロフィール

父・健蔵さん、母・文子さん、祖母・宣子さんの4人家族で畑作を営む。

池田高校を卒業後、札幌商工会議所付属専門学校で2年間修学したのち就農する。

「趣味はドライブをする

ことです。」と話してくれたのは、就農してから今年で9年目となる、中島周作さん。休みの日は家族でドライブをすることもあり、「最近では家族と新得にある公園に行き、桜を見てきました。」と自然を眺めるのが好きと話す。

高校生の頃は就農するつもりはなく、会計事務などの仕事に就きたいと考えていたため、札幌商工会議所付属専門学校に進学し、簿記について2年間勉強し資格を取得した。しかし、帰省した際に父・健蔵さんから「農業を継いでみないか？」と聞かれ、考えた末に農業を継ぐ事を決意した。

「現在、父と周作さんの

2人で農作業をしている。周作さんはカルチャロータリーをかけたリ、トラクターへの機械の取り付けなど農作業の準備も行っているとのこと。最近では「植え付けについて父から学

んでいます。」と勉強熱心な周作さん。

農業をしていて大変なことを聞くと、「天気予報を見て作業の計画を立てなくてはいけないし、朝は早いし、農業は大変です。」と苦笑い。ただ、「作物が多く取れた時は、努力が報われてうれしいです。」と笑みを見せる。

周作さんは長いも(ネバリスター)を1町2反ほど作付している。11月に収穫があり1週間程かかるとのこと。収穫の際は、「折ってしまつたら商品にならないし、青果物として直接お客さんの口に入る物なので、1本1本大切に収穫をしている。」と収穫が終わった後は、「やりきった。」という達成感を強く感じること。

「青年部へは地域の先輩の

誘いで入部し、今年で



9年目となる。青年部の活動で楽しかったことを聞くと、「飲み会などで色々な地域の青年部員と交流することが楽しいです。情報交換もできて勉強にもなる。」と言う。

「最後に今後の意気込みを

聞くと、「現状を維持すること。余裕ができたら面積を増やしていきたい。」と話してくれた。

理事会の動き

第4回

〈平成28年6月23日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (4) 3Qあんしん強化週間（長期共済一斉推進）について
- (5) 内部審査及び内部監査報告について
- (6) コンプライアンス事故報告及び改善策について
- (7) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (8) JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」の報告について
- (9) 健康管理要領の制定について
- (10) 職員に対する夏期手当の支給について

★ 議案 ★

- (1) 安全衛生規程の一部改正について
- (2) 内部監査規程・個人情報取扱規程の一部改正並びに個人情報保護に係る内部監査規程の廃止について
- (3) コンプライアンス規程の一部改正について
- (4) コンプライアンス・マニュアルの一部改正について
- (5) 平成27年度組合の業務及び財産の状況に関する説明資料（ディスクロージャー誌）について
- (6) 自治監査報告書について
- (7) 平成28年産小麦乾燥調整取扱要領・自主検定実施要領の設定について
- (8) 固定資産の取得及び処分について
- (9) 平成28年熊本地震義援金の支出について

熊本地震にかかる 支援募金結果のご報告

熊本地震にかかる支援募金活動を、実施致しました。支援募金結果をご報告致します。

支援募金総額
1,500,000円

※金融窓口・組合員・役職員の
皆様による支援募金総額

ご協力頂きました皆様に心から厚くお礼申しあげます。なお、お預かりした支援募金は、JA全中熊本地震支援募金、熊本県畜産農業協同組合連合会へお届け致しました。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

今月号で、私が広報誌を担当してからちょうど1年が経ちました。時が経つのは早いですね。文章力のない私が担当になって、初めは「大丈夫かな？」と心配になりましたが、皆様のおかげで、何とか1年務めることができました。皆様から「広報見てるよ」、「楽しみにしてるよ！」と言われるのが何より励みになります！ありがとうございます！

広報誌について、ご意見ご要望がございましたら、営農部・杉山まで是非お申し付け下さい！皆様に見て頂ける、楽しんで頂ける広報誌を目指して頑張ります！

(杉山)

